

本人認証システムに関するFAQ

一般的なご質問

Q 1 : セキュアードディスプレイはどうして肉眼では見えないのですか？

A 1 : 偏光の原理を利用する事によって、可視化フィルム（メガネ）と組み合わせないと画面表示が見えない仕組みになっています。

Q 2 : 画像（絵）の認証でセキュリティが上がるのですか？

A 2 : どなたも一つ二つは脳裏に焼き付いている忘れがたい昔の思い出や愛着のある物・ペットの写った写真をお持ちだと思います。そういった写真からスキャンした画像を複数個組み合わせることで個別の認証画面を作成するため、ご本人が種明かしをしない限りは、ご家族・ご友人といえども正解のパスシンボルを選択することは出来ず、高セキュリティを保証します。

Q 3 : パスシンボルを忘れてらどうするのですか？

A 3 : A 2 でご説明致しました通り、ご自身の忘れがたい思い出の画像を使用すれば、認証の為にデータを忘れてしまうというストレスから解放されると考えます。忘れない為にこそ、思い出の画像・ペットの写真・ご家族の昔の写真を選んで登録することをお勧めします。

Q 4 : 自分で画像を提供しないと認証画面設定が出来ないのでしょうか？

A 4 : セキュリティ度を上げるには、ご自身にしかわからない画像をご利用頂くことをお勧めしますが、画像を探すのが面倒と思われる方のためにサンプル画像も何パターンかご用意しております。

Q 5 : バイオメトリクスと比較した場合のメリットは？

A 5 : バイオメトリクスの手法によっては、本人拒否、他人による偽造・なりすましを許容してしまう場合があります。本人の記憶による画像をパスシンボルとして使用することにより、他人には類推が困難で、しかもご本人ならストレスなく正解を選択できますので、本人拒否、他人によるなりすましの危険性を排除します。

Q 6 : I Dカード (タグ) を落としても大丈夫 ?

A 6 : A 2、A 3 でご説明致しました通り、他人には類推不可能なパスシンボルを使っており、I Dカード (タグ) の悪用を許しません。
ここが I Dカード (タグ) 単体による認証と差別化しているところです。
紛失が判明した時点で I Dカードのアクセス権を消去し、新しいカードを発行します。

Q 7 : 画像データって重そうだけど、1 台の P C に何人くらい登録できるの ?

A 7 : 最近の P C では当たり前の 100GB 程度のハードディスク 1 台で 10 万人以上の登録データを保管できます。というわけで画像データの重さは問題になりません。さらに、P C を使わずネットワーク上で運用することも可能ですので、全社ネットワーク構築などご利用範囲が広がります。

金融機関関連

Q 8 : 家族で通帳を管理したい時はどうすれば良いのですか ?

Q 8 : そんなときこそ二モニックガードが本領を発揮します。ご家族で共有する思い出の画像を選んで頂くことによって、共有の通帳管理が可能です。
バイオメトリクスは個体認証が基本ですので、共有が難しいのに比べて利用しやすくなっております。

Q 9 : 全店ネットワーク網羅できるの ?

A 9 : ネットワークサーバーと接続すれば全店ネットワーク構築も可能です。
従って、A T M や来るべき将来に利用者が増えると予想されるホームバンキングにも対応可能です。